

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業実績報告書

令和2年3月11日

和泉市長 あて

団体名 パソコン会

代表者名 迫田 千鶴

所在地

電話

平成31年4月25日付け 和泉公民 第363号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第16条の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 41,425 円  
(うち、対象経費 40,785 円)
2. 交付決定額 20,000 円
3. 添付書類
  - (1) 事業報告書（様式第12号）
  - (2) 収支決算書（様式第13号）
  - (3) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業報告書

<p>事業の名称</p>	<p>障がい者のためのパソコン教室</p>
<p>事業内容</p>	<p>(主な対象者) 和泉市の障がい手帳を持っている人 (事業の実施期間) 平成31年4月～令和2年1月 毎月第2木曜日 1～4時 (事業の実施場所) 和泉市北部総合福祉会館 (事業内容) パソコンの技術及びインターネットの利用に関する教室の開催</p>
<p>事業の成果</p>	<p>(参加者・スタッフの人数の状況) 参加者数 のべ45人、 スタッフ数 のべ30人  (参加者の声) 事業を受ける前、受けた後 月に1回の講座がとても楽しい。 インターネットが使えるので、それがうれしい。  (事業を実施したことによる目標達成状況及び効果) 障がい者の外出する機会があることで、家に閉じこもりがちな方が外出する機会が増えた。 パソコンの技術を習得し、生活の向上に役立っている。 積極的に社会参加をめざす意欲が出てきた。  (今回の申請事業の反省点) ちょいずに応募することで、たくさんの方に知ってもらえるようになったが、まだまだ参加者が少ない。</p>
<p>課題（今後の方向）</p>	<p>開催場所への交通の便が悪く、教室に通いたくても足がなく、タクシーなどを利用しないといけないような方は、やめられてしまった。約4名。  サポートしてくださる先生方も高齢化してきている。 サポーターの先生方の確保が課題です。</p>

(添付書類) 事業内容のわかる写真4～5枚(写真は返却いたしません。)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 収支決算書

事業の名称： 障がい者のためのパソコン教室

## 1. 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	積算根拠等
支援金	20,000	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	4,500	会費（1回100円）
自主財源	16,925	自己資金
合 計	41,425	

## 2. 【支 出】

(単位：円)

費 目	金 額	積算根拠等（数量、単価等）
報償費	27,000	パソコン講師謝金（ザ・ネット）24,000円 ボランティアスタッフ（介助及び雑務）謝金3,000円
印刷製本費	60	コピー代
役務費	3,190	通信はがき、切手代
消耗品費	987	フラッシュメモリ
食料費	4,548	講師お茶代
旅費	5,000	教室運営のための交通費500円×10回
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
対象外経費	640	写真印刷代、謝金
合 計	41,425	
対象経費	40,785	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

(添付書類)

- ・ 事業の経費に係る領収書（原本）